岩盤ボーリング柱状図

調査名　一般県道　竹原吉名線　道路改良事業に伴う業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象　道路　掘削・掘削のり面

ボーリング名	B-14	調査位置	竹原市吉名町掛之浦	北緯	34° 19' 20.3696"
発注機関	広島県西部建設事務所東広島支所	調査期間	令和3年 2月25日～ 令和3年 3月 1日	東経	132° 52' 59.7589"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 27.70m	角度	180°上 90° 下 0° 0°	方向	0°北 270°西 90°東 180°南
総削孔長	8.00m	地盤勾配	26° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦DO-B / エンジン：ヤンマーNFAD8 / ポンプ：東邦D1C58

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 (cm) / RQD [%]	記事	孔内水位/測定月日
1	26.40	1.30	Gp	花崗斑岩	暗褐～褐灰	w5	h4	E	VI	d	D	0[ ] 0[100]	GL-0.2m以浅は表土。指圧で容易に砕け、細～中砂状を呈する。岩級区分:DL(砂質土)	
2	25.70	2.00	Gp	花崗斑岩	褐灰	w5	h4	E	VI	d	D	0[ ] 0[100]	指圧で容易に砕け、中～粗砂状を呈する。岩級区分:DM(砂質土)	
3	24.20	3.50	Gp	花崗斑岩	褐灰～褐～灰	w5	h4	E	VI	d	D	0[ ] 0[100]	一部短棒状～岩片状で採取されるが脆く、指圧により砕け、粗砂～礫混じり粗砂状を呈する。局部的に薄く粘性土を挟む。岩級区分:DH(砂質土)	
4	22.70	5.00	Gp	花崗斑岩	灰～淡褐灰	w4	h3	D	IV	c	CL	8[ ] 0[100] 7[ ] 0[100]	短棒状～岩片状で採取されるが、ハンマー軽打で砕け、岩片～礫状となる。コア肌は粗い。亀裂面は暗褐色を呈する。GL-4.6m～5.0m付近はハンマー強打で割れる程度に岩片が硬い。岩級区分:CL(軟岩I)	
5														
6			Gp	花崗斑岩	淡褐灰～淡紫灰	w2	h2	C	II	b	CM	23[76][100] 21[79][100] 28[60][100]	棒状～短棒状コアが主体。GL-5.0m～7.0m付近は概ね硬質でハンマー強打で割れる。コア肌はやや粗い。所々に潜在亀裂をみとめる。GL-7.0m～8.0m付近は部分的にハンマーで金属音を発し、コア肌は滑らかとなる。亀裂面は褐色を呈する。10mm前後の捕獲岩が散在する。岩級区分:CM(軟岩II)	3/1 7.00
7														
8	19.70	8.00												
9														
10														
11														
12														
13														

標準貫入試験

N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
34	1.15	34		
	1.45	300		
50以上	2.00	50	70	
	2.07	70		
50以上	3.15	50	120	
	3.27	120		
50以上	4.00	50	90	
	4.09	90		
50以上	5.00	貫入不能		

深度－N値図

原位置試験	室内試験	削孔月日	削孔速度(cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧(MPa)	回転数(rpm)	送水圧(MPa)	削水・送水量(L/min)	排水量(L/min)
		2/25		66/ケーシング	8/ボ D/DB					
		2/26		66	D/DB					
		3/1								